

あぶた福祉会

第10回

クリスマスギフト商品・正月用飾り商品の製作

秋も深まり、ひと雨毎に、寒くなってきました。時はもう10月、そろそろクリスマスとお正月に向けてのギフト商品作りに取り掛かる予定です。全利用者、全支援員が参加して一つの作品を作る試みも、今



クリスマスとお正月に向けてのギフト商品

回でもう5回目となります。昨年、一昨年共に、複雑な工程による製作となった為、携わる事のできる利用者が限られてしまったことが反省点となりました。その為、今回のクリスマスギフト商品は、よりシンプルな作業工程で、尚且つ完成度の高い商品にしたいと考えています。

クリスマス商品については二

作品製作したいと考えています。また、今年はクリスマスギフト商品の他に、正月用の飾り作りも試みたいと考えています。こちらの方も宜しく願います。

完成した商品については、昨年同様に町内・伊達市のスーパーでの即売会を予定しておりますので、その際は足を運んでいただくと幸いです。12月上旬の完成を目指して、準備は着々と進んでいます。

友愛フェスティバルを

実施して

9月23日、秋晴れの中、清水

友愛の里のグラウンドにおいて、友愛フェスティバル兼清水地区運動会を実施しました。昨年までは、清水地区運動会として、リレーや玉入れ・綱引き等、運動的要素の強いメニューで実施してきましたが、保護者の参加も増え、利用者・地域生活者・清水自治会・支援者など、総勢二百人以上の大規模な行事となり、多くの人達がお祭り感覚で楽しめるようにという思いを込めて、今年度より、名称を改めさせていただきました。

当日は少し風が冷たかったものの、陽射しが肌に触れると暖かく、天候に恵まれました。競技内容は例年、行われる大玉リレーや、綱引き、パン食い競争の他、○×クイズやフォークダンス宝探しゲームがあり、参加した多くの人たちが楽しむことができる内容であったと思います。毎年、この行事は利用者の

最も楽しみにしている行事のひとつであり、今年も、

各競技は白熱し、特にリレーは応援している側も、手に汗握るといった状態でした。今年初めてのフォークダンスは、ジエンカとマイムマイムを踊りましたが、振り付けを忘れたという人が多く、参加に消極的であった人も、大きな輪になると、自然に身体が動き、笑顔で踊っていました。昼食は、今年はお祭りの露店風にして、焼きそばやチラシ寿し、イカ焼き、焼き鳥、チョコバナナなどを販売しました。ポリウムがあり、尚且つ美味しいと、好評でした。

準備から進行、片付けまで行



フォークダンスを楽しむ

つていただきました清水自治会の皆様、参加していただきました清水地区及び保護者の皆様、大変有難うございました。皆様のお陰で、第一回友愛フェスティバルとして、一步を踏み出すことができました。